

**講座  
32**

**川崎市の地域的展開（北部：多摩区・麻生区）**

【定員】72名 【受講料】2年会員11,490円 1年会員12,920円 聴講生17,210円（野外学習安全費用50円を含みます。）

『川崎学』 歴史（川崎学） 【時間】 毎回10時30分～12時00分（計12回）

**概要**

川崎市は、多摩川とそれに平行する多摩丘陵を脊梁として、南北に市域を形成しているが、その成り立ちには長い歴史的経過によってもたらされた。しかし、現在はこのような結びつきより東西、東京と横浜につながる回廊として分断されているのが現状である。このような状況の中で再度川崎としてのまとまりを考えていくために、テーマを川崎市の地域的展開として市域を南部・中部・北部とに分けて進めていきたい。2023年後期は、北部：多摩区・麻生区の地域を考えます。

回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	9/30(土)	川崎市生涯学習プラザ	万福寺遺跡の出土遺物が語るもの	元横浜市埋蔵文化財センター調査研究員 坂本 彰
2	10/ 7(土)		生田長者穴横穴墓群に葬られた人々	都筑・橘樹研究会会員 小股 昭
3	10/14(土)	野外学習	川崎のカルチャータン(芸術・文化の発信基地である川崎を歩く)	東部62部隊を語り継ぐ会代表 大泉雄彦
4	10/21(土)	川崎市生涯学習プラザ	菅寺尾台廃寺と国分寺瓦	國學院大學栃木短期大学准教授 中 大輔
5	10/28(土)		阿野全成と威光寺	法政大学第二中・高等学校育友会教育研究所所長 大庭乾一
6	11/ 4(土)		相克の地—枳形と小沢—	横浜商科大学兼任講師 伊藤拓也
7	11/18(土)	野外学習	秀吉の小田原攻めを歩く（現地にてバス利用）	大庭乾一・菱沼一憲他
8	11/25(土)	川崎市生涯学習プラザ	大丸用水と二ヶ領用水	國學院大學栃木短期大学教授 菱沼一憲
9	12/ 2(土)		近代の農業中心の生活	成城大学名誉教授 田中宣一
10	12/16(土)		下図師村の新田開発	國學院大學栃木短期大学教授 坂本達彦
11	1/13(土)		小田急線の開通と沿線開発	京浜歴史科学研究会会員 大湖賢一
12	1/20(土)		帝銀事件と登戸研究所	明治大学講師 渡辺賢二

連絡事項 初回(9/30)はコーディネーターの先生の話と事務連絡があります。10時までにお集まりください。

第7回11/18（土）は小田原駅から貸し切りバスを利用。バスの借り上げ費用等でひとり3,000～5,000円程度かかる予定です。